

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度12月補正予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

### 事業名 ぎふ清流文化プラザ管理運営費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 県民文化局 文化創造課 文化施設係 電話番号：058-272-1111(内2459)  
E-mail : c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 補正要求額 27,425 千円 (現計予算額： 200,963 千円)

#### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	200,963	0	0	1,625	1,595	0	1,979	0	195,764
補 正 要求額	27,425	0	0	0	0	0	0	0	27,425
決 定 額									

#### 2 要 求 内 容

##### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

県民の文化活動及び交流の場を提供し、県民文化の振興を図るとともに、地域社会の活性化に寄与することを目的として設置するぎふ清流文化プラザについて、施設を管理運営するために必要となる光熱水費が、昨今の燃料費等の高騰により、当初見込みを大幅に超過していることから、このままでは施設の運営に支障が出るおそれが生じた。

##### (2) 事業内容

- ・燃料費高騰による光熱水費の増加見込分について、指定管理料を増額する。

##### (3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

#### (4) 類似事業の有無

- ・県民ふれあい会館管理運営費
- ・飛騨センター管理運営費

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	27,425	光熱水費の増加見込分
合計	27,425	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ  
3 地域にあふれる魅力と活力づくり  
①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

#### (2) 後年度の財政負担

なし

# 事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
光熱費の高騰による施設運営への影響を最小限にとどめる。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R )	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R )	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

事業の性質上、目標設定になじまないため。

### (これまでの取組内容と成果)

令和 2 年 度	・取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年 度	令和5年度当初予算にて追加  指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和 4 年 度	令和6年度当初予算にて追加  指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	県民の文化活動及び交流の場を提供し、県民文化の振興を図るため、光熱費の高騰により施設閉鎖といった事態を回避する必要がある。
-----------	---

#### ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり  
2：期待どおりの成果あり  
1：期待どおりの成果が得られていない  
0：ほとんど成果が得られていない

(評価) 2	現時点では、光熱費の高騰による施設閉鎖は行っていない。
-----------	-----------------------------

#### ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価) 2	光熱費については、入札による契約や、節約に努めている。
-----------	-----------------------------

### (今後の課題)

#### ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

光熱費の高騰がいつまで続くか、どこまで上がるか不透明なところ。

### (次年度の方向性)

#### ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図っていく。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	